

SPOD 新任教員研修に関するアンケート調査

SPOD・FD専門部会

お 願 い

このアンケート調査は、平成22年度～24年度まで3年間の「SPOD（四国地区大学教職員能力開発ネットワーク）新任教員研修*」の参加者の皆様を対象としてご協力をお願いしております。本調査は、SPOD新任教員研修参加後の皆様の教育に関する意識および取り組みについてお聞きするもので、SPODの活動の質向上のための基礎資料づくりを目的としております。調査結果は、厳正にプライバシーを守って取り扱われるため、回答内容が回答者個人に影響を及ぼすことはありませんので、安心して率直にお答え頂ければと思います。

*ここでいう「新任教員研修」とは、愛媛大学では「授業デザインワークショップ」、高知大学では「新任教員FDワークショップ」、香川大学では「よりよい授業のためのFDワークショップ」、徳島大学では「教育力開発基礎プログラム」を指します。

〔調査期間：平成26年2月1日～2月21日〕

提出期限は、2月21日です。

* 回答は返信用封筒に入れ投函して下さい。

回答記入上の注意事項

1. 無記名でご記入下さい。
2. 各質問の指示に従って、直接記入してご回答ください。
3. 調査に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

＜調査内容に関するお問い合わせ先＞

SPOD・FD専門部会

調査担当：徳島大学教育改革推進センター

宮田政徳・吉田 博・上岡麻衣子

E-Mail: mmiyata@tokushima-u.ac.jp

【ご自身について】

- 1) 所属機関名： ()
- 2) 職位（現在）： 1. 教授 2. 准教授 3. 講師 4. 助教 5. 助手 6. その他 ()
- 3) 職位（新任教員研修当時）： 1. 教授 2. 准教授 3. 講師 4. 助教 5. 助手 6. その他 ()
- 4) 雇用条件（現在）： 1. 任期なし 2. 任期あり 3. その他 ()
- 5) 雇用条件（新任教員研修当時）： 1. 任期なし 2. 任期あり 3. その他 ()
- 6) 専門分野：
1. 人文学 2. 社会科学 3. 数物系科学 4. 化学 5. 工学
6. 生物学 7. 農学 8. 医歯薬学 9. その他 ()
- 7) 年齢： 1. 20代 2. 30代 3. 40代 4. 50代 5. 60代以上
- 8) 勤務年数（高等教育機関）：
これまでに高等教育機関に勤務された年数は、今年も含めて何年になりますか。
1. 1年未満 2. 1～3年 3. 4～6年 4. 7～9年 5. 10年以上
- 9) 勤務年数（現在の所属機関）：
現在の所属機関に勤務された年数は、今年も含めて何年になりますか。
1. 1年未満 2. 1～3年 3. 4～6年 4. 7～9年 5. 10年以上
- 10) 新任教員研修に参加された年度を選択して下さい。
1. 平成22年度 2. 平成23年度 3. 平成24年度
- 11) 新任教員研修に参加した場所を選択して下さい。
1. 愛媛大学 2. 高知大学 3. 香川大学 4. 徳島大学

【教育活動について】

12) SP0D の新任教員研修の内容が役に立っていることについて：

SP0D の新任教員研修の活動項目の中で、研修後日々の教育活動（授業、研究室運営、学生対応、研究指導など）に役に立っている項目の番号に○をつけて下さい。

新任教員研修の活動項目	役に立っている	ある程度役に立っている	あまり役に立っていない	役に立っていない	覚えていない
1. アイスブレイク	4	3	2	1	0
2. シラバスの書き方	4	3	2	1	0
3. コースデザインの仕方	4	3	2	1	0
4. クラスデザインの仕方	4	3	2	1	0
5. 様々な授業法	4	3	2	1	0
6. 成績評価の仕方	4	3	2	1	0
7. 模擬授業の実施	4	3	2	1	0
8. ピア評価（模擬授業における参加者間での評価）	4	3	2	1	0
9. 教育に関するグループワークを通しての参加者同士の交流	4	3	2	1	0
10. 研修実施者との交流	4	3	2	1	0
11. 情報交換会・懇親会	4	3	2	1	0
12. その他 （具体的に： ）	4	3	2	1	0

13) SP0D の新任教員研修で解消された不安について：

SP0D の新任教員研修後、解消された不安の項目の番号に○をつけて下さい。

新任教員の不安	不安があった				もともと不安はなかった
	解消された	ある程度解消された	あまり解消されていない	解消されていない	
1. 授業中の話術に対する不安	4	3	2	1	0
2. 他の授業に劣らないような授業ができているかに関する不安	4	3	2	1	0
3. 授業内容に関する知識を十分持っているかどうかに関する不安	4	3	2	1	0
4. 授業の流れや指導計画に対する不安	4	3	2	1	0
5. 学生の興味に沿った授業ができているかに関する不安	4	3	2	1	0
6. 様々な学生とうまくコミュニケーションをとっていきけるかに関する不安	4	3	2	1	0
7. 授業の時間配分に関する不安	4	3	2	1	0
8. 学生の理解度・意欲が分からない不安	4	3	2	1	0
9. 授業中の学生の居眠り・私語に対する不安	4	3	2	1	0
10. どのレベルの学生に合わせた授業を行えばよいのかという不安	4	3	2	1	0
11. 評価の仕方・成績の出し方に関する不安	4	3	2	1	0
12. 授業に関して教員同士で教育内容などの意見・情報交換がないことへの不安	4	3	2	1	0
13. 大人数の授業に対する不安	4	3	2	1	0
14. 一般教養の授業で何を教えたらいのかに関する不安	4	3	2	1	0

14) 研修後の日常の授業活動について：

SP0D の新任教員研修後、日頃実施している授業で、あなたの授業は以下の項目に、どの程度あてはまりますか。次の各項目について、あてはまる番号に○をつけて下さい。

研修後の日常の授業活動	頻繁に行っている	ある程度行っている	あまり行っていない	ほとんど行っていない	研修前からすでに行っていた
1. 基本的な教育技術（教授法）を理解して実施する	4	3	2	1	0
2. 授業設計・授業計画の方法を理解して実施する	4	3	2	1	0
3. シラバスの役割や意義を理解して作成する	4	3	2	1	0
4. 評価手法について工夫、改善する	4	3	2	1	0
5. 自分の考え方や過去の経験を学生に話す	4	3	2	1	0
6. 授業の中で学生の課題を発表させる	4	3	2	1	0
7. 学生による調査・自主研究を実施する	4	3	2	1	0
8. シミュレーション、ロールプレイ、実験を行う	4	3	2	1	0
9. 授業をよりよくするための学生の提案・アイデアを取り入れる	4	3	2	1	0
10. 授業の予習・復習に必要な時間を示す	4	3	2	1	0
11. 学期の開始時に学生に期待することを述べたり、シラバスに書く	4	3	2	1	0
12. 意欲的な学生向けに発展的内容の文献・課題を用意する	4	3	2	1	0
13. 多様な学生にあわせて多様な学習活動を用意する	4	3	2	1	0
14. その他（具体的に： ）	4	3	2	1	0

【教育力向上に関する活動について】

15) 研修後における教育力向上のための活動への参加とその有効性について：

あなたは SP0D 新任教員研修を受けた後、教育力向上に関する活動をどの程度行っていますか？また行っているもののうち、その効果はどの程度ありましたか。あてはまる番号に○をつけて下さい。

教育力向上に関する活動	行 っ て い る				行っていない
	効果あり	ある程度効果あり	あまり効果なし	効果なし	
1. 他の教員の授業を参観	4	3	2	1	0
2. 他の教員の授業の授業研究会への参加	4	3	2	1	0
3. 他の教員が自分の授業を参観	4	3	2	1	0
4. 自分の授業参観後の授業研究会	4	3	2	1	0
5. 授業に関する学生からの意見聴取	4	3	2	1	0
6. 学内のセミナー・研修会への参加	4	3	2	1	0
7. 学内での授業コンサルティングを受ける	4	3	2	1	0
8. 学外のセミナー・研修会（SP0D フォーラムは除く）への参加	4	3	2	1	0
9. SP0D フォーラムへの参加	4	3	2	1	0
10. 各専門分野の教育について扱う学会等に参加	4	3	2	1	0
11. 各専門分野の教育について扱う学会等で発表	4	3	2	1	0
12. 学内外でのティーチング・ポートフォリオ作成ワークショップへの参加	4	3	2	1	0
13. 同僚教員との教科書作り	4	3	2	1	0
14. ティーチング・マニュアル作り	4	3	2	1	0
15. カリキュラム改善・開発への参加	4	3	2	1	0
16. その他（具体的に： ）	4	3	2	1	0

16) 今後の教育力向上のための活動について：

今後、どのような内容の教育力向上のための活動が必要だと思いますか。また、あなた自身はどのような内容の教育力向上のための活動に参加したいと思いますか？自由にお書き下さい。

尚、追加で質問等にご協力頂ける方はよろしければ氏名と連絡先をご記入下さい。

氏 名 ()

E-mail ()

それでは以上です。お忙しい中、調査へのご協力ありがとうございました。